



SKETCH
HOIKUEN

ほけんだより2月

発行日／平成31年2月1日

スケッチ保育園 山本

薬の飲ませ方

シロップ 薄めずにそのまま飲ませます。乳児は必要な量をスポイトやスプーンにとり、口の中に入れましょう。

粉薬 **水で溶く場合**

少量の水か、ぬるま湯で薬を溶かします。飲ませる時はスプーンやスポイト、おちょこなどを使いましょう。

直接口に入れる場合

開いた状態の口の中に直接粉薬を入れます。

練る場合

小さな器に粉薬を入れ、数滴の水をたらし団子状に練ります。

練った薬は頬の内側に塗ります。



※どのような飲ませ方でも、薬を飲んだ後は水や湯冷ましを飲ませましょう。

食品に混ぜる時は・・・

オレンジジュース、りんごジュース、スポーツドリンク、ヨーグルトなどの酸味がある物は薬によって混ぜることが出来ません。

食品に混ぜる場合、残してしまうことがあるので、薬を混ぜる時の量は少なめにしましょう。また、ミルクやおかゆなどの主食に混ぜ、味が変わったことで嫌いになる可能性がありますので、混ぜないようにしましょう。

下痢について

下痢は小児でとてもよくみられる病気です。下痢とは小児の正常なパターンとは違う、軟便または水様便が頻繁に排泄される状態です。血液や粘液が下痢に混ざることもあります。年齢と食事内容によって排便回数や便の硬さが違うため、軽い下痢を起こしているのか、または正常なのかを判断するのは難しい場合があります。ただし水っぽい便が24時間以上続く場合は決して正常ではありません。下痢のお子さまは食欲の低下、嘔吐、体重減少、発熱がみられることがあり、脱水状態になりやすいです。下痢が続く場合は病院受診をし、こまめに水分補給をして安静に過ごしましょう。